

高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 福島 兼 福島県トラック協会杯 U-15 サッカーリーグ 実施要項

- 1 趣 旨 ユース年代 (U-15) の選手に対し、拮抗したレベルのチームによる長期に渡るリーグ戦を通して、サッカーの向上と健全な心身の育成、そしてチームの成長を目的とし、第3種登録全チームが参加できる最高の大会を目指し実施する。
- 2 名 称 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 福島
兼 福島県トラック協会杯 U-15 サッカーリーグ
- 3 主 催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 4 主 管 一般財団法人福島県サッカー協会 3 種委員会
- 5 特 別 協 賛 公益社団法人福島県トラック協会
- 6 後 援

| | | | |
|----------|-----------------|-----------|-----|
| 福島県 | 公益財団法人福島県スポーツ協会 | | |
| 郡山市 | いわき市 | 相馬市 | 伊達市 |
| 福島市教育委員会 | 会津若松市教育委員会 | 二本松市教育委員会 | |
| 広野町 | 檜葉町 | 富岡町 | |
| 福島民報社 | 福島民友新聞社 | 福島中央テレビ | |
- 7 期 間 2026 年 2 月～10 月 (7 月 18 日～8 月 23 日は実施しない)
試合時間は原則、次の通りとする。(1 会場 2 試合を推奨する)
第 1 試合 10:30～ 第 2 試合 12:30～
なお、6 月から 9 月の夏季期間については、夕方の開催を推奨する。
第 1 試合 16:00～ 第 2 試合 18:00～
- 8 会 場 参加チームのグラウンドまたは公共施設

| | |
|-------|--------------------------------|
| 福 島 市 | 十六沼公園サッカー場 |
| 伊 達 市 | 伊達市フットボール場 |
| 二本松市 | 二本松市グリーンフィールド |
| 郡 山 市 | 熱海フットボールセンター |
| 須賀川市 | 福島空港公園多目的運動広場 |
| いわき市 | 新舞子フットボール場 アロハフィールド |
| 広 野 町 | 広野町サッカー場 |
| 檜 葉 町 | J ヴィレッジ 住鉱エナジーマテリアル NARAHA ピッチ |
| 富 岡 町 | 富岡町多目的広場 |
| 会津若松市 | 会津総合運動公園多目的広場 |
| 相 馬 市 | 相馬光陽サッカー場 |
| 飯 館 村 | いいたてスポーツ公園 |
| | 他 |
- 9 参 加 資 格
 - 1) 公益財団法人日本サッカー協会 (以下 JFA) 3 種登録チームまたは女子登録した加盟チームまたは準加盟チームとする。
 - 2) 第 1 項の登録団体に個人登録を完了している者とする。
 - ・ 2011 (平成 23 年) 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
 - ・ 登録 (リーグ開始前の最初の参加申し込み) の時点で、3 種年代が 11 名以上いることとする。
 - ・ 4 種年代は 4 月 2 日以降生まれの 6 年生に限り 6 名まで登録できるものとする。
ただし、クラブ申請していれば 3 月 31 日までは 5 年生まで出場できる。
 - ・ 外国人は 4 名まで登録できるものとする。
 - 3) JFA により「クラブ申請」を承認されたクラブに所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を、移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を

参加させることができる。なお、本項の適用対象になる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- 4) 複数チームが参加する場合、同一リーグに参加することはできない。
- 5) 中学校においては、学校長の出場承認を受けたチーム、その他のチームについては、組織を代表する者の承認を受けたチームとする。
また、全日程に参加できるチーム編成であること。
- 6) 本リーグは、参加チームによる自主運営を原則とし、試合の運営だけでなく、リーグ戦に関するすべての運営に積極的に協力すること。
- 7) 選手が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
ア 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
イ 合同チームとしての参加を県サッカー協会第3種委員長が了承していること。
※ 仮に次シーズン途中で、要件を満たさなくなっても（例えば4月に1年生が加入し、11人以上になった場合）、そのシーズン中の県リーグの参加継続は可能。
→ ただし、この場合、要件を満たさなくなるため、その次のシーズンは順位に関わらず降格。

10 参加チームおよびチーム数

- 1) 県1部 東日本国際大学附属昌平中、リベルダード磐城、会津サントス、福島ユナイテッド、レガッテ、あだちJFC、ビアンコーネ福島、t.a.fc
の計8チームで構成する。
- 2) 県2部 レグノウア、SHOSHI FC セカンド、ビバーチェ、Jヴィレッジ SC、AZULE IWAKI、勿来SCS・フォーウィンズ(合同)、FORTE 福島、メリー、FCCarrera、パルアリーレ福島、会津サントスセカンド、いわきFCセカンド
の計12チームで構成する。
※ みちのくリーグにJFA アカデミー福島、SHOSHI FC、いわきFCが参加する。
※ 太字はプロテクト選手管理対象チーム

11 競技方法

- 1) 1部：2回戦総当たりのリーグ戦を行う。
2部：1回戦総当たりのリーグ戦（ファーストステージ）を行ったあと、その時点での順位により4チームずつのグループに分け、1回戦総当たりのリーグ戦（セカンドステージ）を行う。
- 2) 試合時間は、80分（インターバルは10分間）とし、延長戦は行わない。
- 3) 毎試合のベンチ入りできる数は、選手25名、役員5名以内とする。
- 4) 選手の交代については、次のとおりとする。
 - ① 1部
競技開始前に登録した最大14名の交代要員の中から最大9名までとする。ただし、後半の交代回数は各チーム3回までとする。前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。（「再交代」はなし）
※「脳震盪による交代」の規定による交代を実施できる。
 - ② 2部
選手の交代は毎試合14名までとする。ただし、後半の交代回数は各チーム4回までとする。前半、ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。「再交代」を採用する。
※「脳震盪による交代」の規定による交代を実施できる。
- 5) リーグ戦の順位の決定は勝ち点制とし、以下の順で決定する。
 - I 勝ち点(勝ち3点・分け1点・負け0点)
 - II 勝ち点と同じ場合は次の順により順位を決定する。
 - ① 不戦敗があるチームは、下位になる
 - ② 当該チーム同士の対戦成績（勝ち点、得失点差、総得点の順）
 - ③ 全成績の得失点差、総得点の順
 - ④ 抽選 抽選の方法はくじ引きとし、抽選順は予備抽選を行い、その後本抽選を行う。

※2部：セカンドステージ終了後、グループを超えての順位の変動はなし。

- 6) 本リーグにおいて、3回目の累積警告を受けた者は、本リーグの次節1試合に出場できない。

***出場停止の消化は本リーグのみで行う。**

- 7) 本リーグにおいて退場を命じられた者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処分については一般財団法人福島県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- 8) 不戦勝の場合は勝ち点3、スコアはそのリーグの最大得失点差とする。
その後、不戦敗チームの処分については一般財団法人福島県サッカー協会規律・裁定委員会で決定する。
- 9) 4種年代の出場は6年生に限り認め、試合へのエントリーは3名とし、試合には3名まで出場できる。
- 10) 各チームでの外国人選手の試合へのエントリーは4名以内とし、試合には2名まで出場させることができる。

12 競技規則 1) JFA 2025-2026「サッカー競技規則」による。

13 表彰 1) 1位から3位まで表彰する。

14 昇降格 1) 1部リーグ1位チームがみちのく Challenge 参入戦出場の権利を得る。
2) 上位リーグへの昇格について、以下のことを保証する。
① 県2部1位は1部へ自動昇格する。ただし、2位は別紙パターンC及びDのとき1部へ昇格となる。
② 各地区リーグ1位は県2部参入プレーオフへ参加する権利を得る。
但し、1位が昇格を辞退した場合は2位チームが参加の権利を得る。もし、2位チームも辞退した場合は、当該シーズンの県2部の降格予定のチームから順次参加の権利を得る。
※県2部参入プレーオフの要項は別途定める。
3) リーグ所属チームが解散や辞退等により、次年度の参加ができない場合の対応については、次のとおりとする。
① 県1部チームが当該チームの場合
ア 当該チームが終了したシーズンの結果により1部残留であった場合は、2部からの昇格チーム数を増やす。2部については、終了したシーズンの上位チームより残留となる。
イ 当該チームが終了したシーズンの結果により2部降格であった場合、2部について、終了したシーズンの上位チームより残留となる(1部のチームに影響なし)。
② 県2部チームが当該チームの場合
ア 当該チームが終了したシーズンの結果により2部残留であった場合は、終了したシーズンの上位チームより残留となる。
イ 当該チームが終了したシーズンの結果により地区リーグ降格であった場合、結果は変わらない。

15 参加申込 1) 所定の様式で大会申込を行う。
2) 申込締切日 2026年1月23日(金)まで
(申込後の登録選手の変更は2月1日(日)までとする。)
3) 参加申し込みは、チーム役員10名以内(複数チームが参加している場合、監督以外のチーム役員は重複可とする)、登録選手は30名以内とする。
背番号は1から99まで選手固有のものとする。
登録選手の変更については、毎月25日までに手続きを済ませ、翌月の1日より出場可能とする。(最終9月)
4) 申込方法 e-mailした後、必ず確認をとること。
5) 申込先 以下の2か所にメールで申し込む
福島県3種委員長 菅野 昌宏(福島県サッカー協会)
E-mail アドレス masa_kunfc1962@yahoo.ne.jp
事務局 U15県リーグ担当 高木 洋平(リベルダード磐城)

- 16 参 加 料 1 チーム 33,000円(5月31日までに)
振込先 東邦銀行 いわき営業部
福島県U-15県リーグ担当高木洋平
フクシマケンアンダージユウゴケンリーグタントウタカキヨウヘイ
普通 2629742
- 17 代表者会議 1) 日 程 2026年1月17日(土) 15:30~
2) 会 場 郡山市青少年会館 研修室 (住所 郡山市大槻町字漆棒82)
3) 内容等 リーグ戦の日程・会場・運営等に関する事項
出場全チームの参加とする
- 18 審 判 1) 当リーグの審判は、原則として帯同審判にて行う。また、主審は原則として3級以上保持者とする。
2) 15歳以下のJFA公認審判員資格所有者を本リーグでは活用していく。
3) 審判の割り当ては原則として、対戦表左側(ホーム)が主審及び第4審判、右側がA1及びA2を担当する。
- 19 プロテクト選手管理
1) 同一チーム内の複数チームは、地区リーグの最下位リーグを除き、同リーグには参加できない。また、複数チームにおいては、指導者は重複可(監督は別とする)とする。
2) 前節までのチーム内のGKを除く出場ポイント上位10位までの選手を「プロテクト選手」とし、それ以外の選手は、トップチーム以外(セカンドチームにおいては、サードチーム以下)との併用を可能とする。
3) プロテクトされた選手の表示・確認は、メンバー表に反映させる。
4) プロテクト選手管理表への記入について
各節の出場ポイントを入力(フル出場…『80』、40分以上および再交代した…『40』、40分未満…『25』、ベンチ入り未出場…『0』、ベンチ外…『空欄』)
5) メンバー表とプロテクト選手管理表の選手の並びは極力同じとする。
- 20 ユニフォーム及び選手の用具
1) ユニフォームは正・副2着を携行すること。
2) ユニフォーム及び選手の用具について、次のとおりとする。
① ユニフォーム
・シャツ、ショーツ、ソックスとも、チーム内で同じ色かつ極端にデザインに差異がなければ認める。
・ユニフォームへの広告掲示については、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみこれを認める。ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは連盟規定により、これを認めない。
② ソックステープ等
・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
③ アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色
・チーム内で統一された色であれば、アンダーシャツの色は問わない。ただし、対戦相手のシャツと同系色の場合は調整を行う。
・チーム内で統一された色であれば、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。
④ キャプテンが着用するアームバンド
・フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。
・アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。
- 21 そ の 他
1) 大会規定に違反し、不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。

- 2) 試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティング(ホーム担当、主審、両チーム代表者)を開催し、大会規定の確認、ユニフォームの決定、注意事項等の説明を行う。
ユニフォームの決定後、チームはメンバー用紙を3部及び選手証を提出する。選手証の確認ができなかった選手のメンバー表への記載は原則としてできない。
- 3) 本要項に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上、決定する。
- 4) 試合日程の変更については、必要が生じた場合は、速やかに事務局へ報告する。
その日から2週間以内に下記の点について、関係者に連絡する。
①両チームの合意 ②変更を必要とするチームが会場を確保する。
(試合日程、会場が決定されている上での変更になる)
- 5) 試合中に雷がなった場合は、試合を中断し、最大1時間待機する。前半途中の場合は、再試合とし、前半が終了している場合は、その時点での結果を採用して、試合成立とする。その際は、会場責任者や主審と協議の上、判断を迅速に行えるよう努める。
- 6) 選手証とは、日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 7) 会場責任チームについては、日程・会場が決まったら、会場を管理する団体等に速やかに連絡し、会場の確保の状況を確認するものとする。
- 8) 本大会出場チームは、高円宮杯 JFA 全日本 U-15 サッカー選手権大会福島県大会の出場権を得る(セカンドチームは除く)。
- 9) 今大会は、フィールド上のキャプテンがいることを必須としていないが、試合前のコイントスでキャプテンがいることが確認できることから、キャプテンオンリーを導入する。「キャプテンオンリーガイドライン」に則って実施する。